

2026年6月9日

株式会社日立製作所

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

Bosch Home Comfort Group と日立グループが、「HMAX for Buildings」を基盤とした、業務用空調分野における高度な接続と診断ソリューションに関する協業に合意

ミッションクリティカルな施設におけるライフタイムバリュー最大化を通じてグローバル展開を加速

Robert Bosch GmbH(以下、ボッシュ)の HVAC^(*)事業会社である Bosch Home Comfort Group(以下、Bosch HC)と株式会社日立製作所(以下、日立)および日立グローバルライフソリューションズ株式会社(以下、日立 GLS)は、日立的ビルマネジメント分野における次世代ソリューション群「HMAX for Buildings」を基盤に、両社のドメインナレッジと先進 AI を組み合わせた新たな協業を実施することに合意しました。オフィスビル、商業施設、大学、病院、工場など、継続的な運用が求められるミッションクリティカルな施設において、設備のライフタイムバリュー最大化を通じてグローバル展開を加速します。

近年、建物を取り巻く環境は、労働人口の減少による人手不足や、地球沸騰化に伴う脱炭素化への対応、エネルギーコストの上昇に加え、設備管理業務の高度化・複雑化により運用の効率化が求められるなど、複合的かつ高度な課題に直面しています。加えて、設備の導入コストにとどまらず、運用・保守を含めた資産のライフタイムバリューの最大化が重要となっています。こうした課題に対応するため、設備データを活用した運用の最適化や省エネルギーの実現に向けた取り組みが一層重要となっています。

そこで、Bosch HC と日立グループの協業により、空調機器とデジタルサービスがつながることで、お客さまへの提供価値を最大化し、グローバルでの事業拡大をめざします。具体的には、日立グループの「HMAX for Buildings」である「BuilMirai」の空調 IoT ソリューション「exiida」と、Bosch HC の空調機器管理・可視化ソリューション「airCloud Pro」を接続し、Bosch HC の空調機器が「BuilMirai」につながることで、遠隔監視や故障予兆診断、エネルギー管理などビル設備の高度で統合的な運用管理を実現します。これにより、設備メンテナンスコストの最適化やダウンタイムの最小化、エネルギーコストの低減など、資産のライフタイムバリューの最大化に貢献します。

本協業の一環として、今後はトライアルを通じた効果検証を進めるとともに、サービスの高度化を推進していきます。

(*)HVAC: Heating, Ventilation, Air Conditioning の略称であり、暖房・換気・空調をさす。

日立のコネクティブインダストリーズ(CI)セクター アーバンソリューション&サービスビジネスユニットに所属する日立 GLS では、プロダクトの豊富なインストールベース(デジタルライズドアセット)のデータにドメインナレッジと先進 AI を組み合わせた次世代ソリューション群「HMAX for Buildings」に注力しています。これらをコアとする「ファシリティサービス」の提供を通じて、お客さまのライフタイムバリューを最大化し、グローバルに産業を変革することで、豊かな社会の実現をめざします。

Bosch Home Comfort Group について

Bosch Home Comfort Group は、地域ごとのニーズに適応した革新的な製品ポートフォリオを有する、効率的な暖房・換気・空調(HVAC)ソリューションのグローバルプロバイダーです。2025 年 8 月に住宅用および小規模商業用 HVAC 事業における戦略的買収を実施したことにより、同社は Bosch、Buderus、Hitachi、YORK®を含むグローバルおよび地域ブランドから成る包括的なポートフォリオを統合しました。Bosch Home Comfort Group は世界で 24,000 人の従業員を擁し、米州、アジア、欧州／中東／アフリカにおいて強固な市場プレゼンスを有しています。また、50 拠点以上に及ぶグローバルな生産・開発ネットワークを展開しています。同社の 2025 年の売上高は約 44 億ユーロ(新規に取得した事業を除く)となっています。

商標注記

・記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。

日立グローバルライフソリューションズについて

日立グループは、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。その中で、日立グローバルライフソリューションズは、パーパスとして「ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを。人と社会にやさしい明日を。私たちは、未来をひらくイノベーションで世界中にハピネスをお届けします。」を掲げています。家電品、空調機器、設備機器や、エンジニアリング・保守サービスを提供するとともに、フットプリントとプロダクトのデータから価値を創出する Lumada 事業に注力し、ワークトランスフォーメーションおよびグリーントランスフォーメーションの実現に One Hitachi で貢献していきます。詳しくは、日立 GLS のウェブサイト(<https://corp.hitachi-gls.co.jp/>)をご覧ください。